

富山市教育委員会会議録

平成31年1月定例会

- 1 日 時 平成31年1月29日(火曜日)  
午後 4時30分 開会  
午後 5時 閉会
- 2 場 所 本庁7階 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志  
委 員 若 林 啓 介  
委 員 藤 井 久 丈  
委 員 尾 畑 納 子  
委 員 高 田 健
- 4 説明のために出席した者  
事務局長 立 花 宗 一  
事務局次長（総務・社会教育担当） 酒 井 秀 祐  
事務局次長（学校教育担当） 高 木 健 吉  
教育総務課長 光 岡 伸 一  
参事（統合校整備等推進室長） 岸 重 臣  
学校施設課長 佐 伯 誠 司  
学校教育課長 豊 田 高 久  
学校保健課長 古 川 安 代  
生涯学習課長 竹 井 博 文  
市民学習センター次長 浦 田 純 一  
郷土博物館長 井 村 寿 恵
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員  
教育総務課主幹 平 井 聖 子  
教育総務課主査 日南田 司
- 6 傍聴人数 1人

## 7 付議案件

### (1) 報告事項

報告事項 1 「平成30年度富山市中学校3年生学力調査」結果の概要について

### (2) その他

その他 1 平成30年度富山市民大学閉講式・特別講演会について

その他 2 郷土博物館企画展「富山の街並みプレイバック」

## 8 会議の要旨

### 【開会】

[教育長] 開会を宣言する。  
本日は委員全員の出席があるため、会議は成立している。

### 【前回会議録について】

[教育長] 12月教育委員会定例会会議録について意見等を求める。  
[各委員] (意見なし)  
[教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

### 【報告事項1】

[教育長] 報告事項1について事務局から説明を求める。  
[学校教育課長] (報告事項1について説明)  
[教育長] 本件について、質問等はあるか。  
[尾畑委員] 平均点が5割ちょっとだが、このくらいの平均点となるように作問しているのか。  
[学校教育課長] 高校入試前における生徒の学力を把握するための資料として活用することも目的としており、大体21～22点が平均点となるように作問している。  
[高木事務局次長] この学力調査は進路指導にも活用することから、総得点分布が正規分布で、平均点が110点前後となるように作問しており、問題の難易度はやや難しい部類に入る。平均点としては作問者が狙いとする点

数であり、妥当と考えている。

[高田委員] 調査の目的として「今後の学習指導の改善・充実に生かす」とあるが、次の年度以降に生かすという理解でよいか。

[学校教育課長] その通りである。中学校入学時に実施している「中学校1年生学力調査」と合わせて時系列を追った分析も行い、今後の改善・充実に生かしている。

[高田委員] これまでの調査と比較して、正答率や無答率の傾向は変化しているのか。

[学校教育課長] これまでとほぼ似たような傾向を示している。例えば英語の試験においてだと、英文を日本語文に訳す設問は、元々正答率は低いが、解答を後回しにすることにより、解答時間が無くなってしまう生徒も多いと聞いている。もう少し出題の仕方について工夫が必要と考えている。

[若林委員] 進学指導にも使うとのことだが、この時期に実施するとなると、ある種、模擬試験のような意味も出てくると思うが、実際にはどのように活用しているのか。

[高木事務局次長] 各学校では、市全体の平均点や得点の分布状況を参考にし、生徒が目標とする高校の合格可能性の判断材料に生かしている。

[尾畑委員] 学校ごとの平均点は出ているのか。

[高木事務局次長] 各学校で把握している。市教育委員会からは市全体の分布や平均点等を示しており、各学校の平均点等と比較し、分析を行っている。

[教育長] 今回の学力調査の他に、普段行っている試験の結果も参考にしながら、進学指導を行っている。

[藤井委員] 市全体の傾向と各学校の傾向を比較し、学校での指導内容の改善に生かすといった取り組みは行っているのか。

[学校教育課長] 各学校においても分析を行い、指導方法の改善等にも取り組んでいる。

[教育長] 残りの3学期の間にどこまで改善し、現3年生への指導方法の改善に反映できるかは課題だが、そういった問題点や改善点をそれぞれの学校で共有してもらうところが大きい。

[藤井委員] 指導方法等について、学校間や教員間で違いは生じることはあるのか。

[学校教育課長] そこまで大きな違いが生じることは無いが、強いて言えば、教員間において経験年数による差は多少ある。

[高木事務局次長] この学力調査では、出題方法も工夫されている。このような出題にも対応できるように日頃の授業の中では、例えばペリーの来航に関して、アメリカ人やヨーロッパ人からの視点や、町人や商人からの視点など、様々な視点、立場で考えさせるなど、多角的・多面的な見方、考え方ができるよう工夫するようになってきている。このように、その出題方法、出題意図等を分析することで、教員の指導能力の向上につながることから、非常に有益であると考えている。

[教育長] 富山市では、今回の「富山市中学校3年生学力調査」と共に、「富山市中学校1年生学力調査」を実施しており、これらを比較検証することで、中学3年間における生徒自身の学力の伸びや、教員の指導内容の改善に生かしている。また、小学6年時及び中学3年時に行う「全国学力・学習状況調査」の結果とも比較検証することでより詳細な分析を行うことができる。

#### 【その他】

[教育長] その他1、2について事務局から説明を求める。

[市民学習センター次長] (その他1について説明)

[郷土博物館長] (その他2について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

#### 【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。